



2017年10月10日

各位

高純度五酸化タンタル新工場の竣工式を開催

～生産能力増強とともに、循環型社会の推進に寄与～

当社(社長 西田計治)は、機能粉事業部三池レアメタル工場(福岡県大牟田市)において建設を進めていた高純度五酸化タンタルの生産能力増強に伴う新工場が完成し、10月6日に三池レアメタル工場にて竣工式を執り行いました。

三池レアメタル工場では、使用済み電子機器をはじめとした多様なリサイクル原料から高純度五酸化タンタルを生産しております。資源リサイクル等に関する次世代拠点の形成と展開に貢献可能な事から、本年3月に福岡県より『グリーンアジア国際戦略総合特区』(※)に法人指定を頂いております。

本指定は、使用済み電子機器等からレアメタルであるタンタルを高効率に回収し、高純度五酸化タンタルを生産するための設備導入に対するものであり、国及び福岡県の支援制度を活用して新工場が完成しました。

竣工式には、小川福岡県知事、中尾大牟田市長をはじめ福岡県および大牟田市から約30名のご来賓が列席しました。

近年の需要増加に対しまして、安定した品質と十分な供給体制を構築するとともに、循環型社会の推進にも寄与することにより、当社のスローガンである「マテリアルの知恵を活かす」のもと、社会貢献に寄与してまいります。

以上

【お問い合わせ先】

三井金属 経営企画本部 広報室 TEL 03-5437-8028 FAX 03-5437-8029

Eメール PR@mitsui-kinzoku.co.jp



高純度五酸化タンタルの新工場



(写真中央) 小川 福岡県知事
(向かって右隣り) 納 代表取締役常務取締役、大橋 福岡県議会議員
(向かって左隣り) 宮地 執行役員機能粉事業部長、
荒木 三井金属エンジニアリング株式会社 代表取締役社長

(ご参考) ※グリーンアジア国際戦略総合特区

国が制定した「総合特区制度」による規制の特例措置等を活用し、世界の環境課題対応先進国として我が国が培ってきた、都市環境インフラ関連産業や技術をパッケージ化してアジアの諸都市に提供するとともに、グリーンイノベーションの新たな創造を更に推し進め、アジアの活力を取り込み、アジアから世界に向けて展開し、アジアとともに成長することを目指し、福岡県、北九州市、福岡市3自治体が一体となって取り組むものです。

(<http://greenasia.jp/>より引用)